

令和4年度第3回春日井市健康施策等推進協議会議事録

- 1 開催日時 令和5年3月13日（月）午後2時から午後3時30分まで
- 2 開催場所 春日井市総合保健医療センター 4階会議室
- 3 出席者
 - 【会長】 中部大学教授 下村吉治
 - 【副会長】 春日井市医師会副会長 高木健太郎
 - 【委員】 愛知県立大学教授 古田加代子
春日井市歯科医師会副会長 中田幸成
春日井市薬剤師会副会長 塚本知男
春日井市小中学校長会・春日井市立味美中学校校長 長濱浩昭
春日井市私立幼稚園協議会・桜ヶ丘幼稚園園長 馬場雅子
市民代表（公募委員） 宮原やい子
春日井青年会議所専務理事 木野瀬翔伍
春日井市手をつなぐ育成会会長 服部浩子
 - 【事務局】 健康福祉部長兼課長 神戸洋史
健康増進課長補佐 白石大介
健康増進課長補佐 加藤美子
健康増進課 主査 川口良子
健康増進課 主査 矢野和泉
健康増進課 主査 犬飼淳司
健康増進課 主事 林正樹
 - 【傍聴者】 なし

4 議題

- (1) 次期健康計画策定に向けた実態把握（アンケート）調査結果について
- (2) その他

5 会議資料

「かすがい健康計画2023」「春日井市自殺対策計画」の評価結果（速報値）及び春日井市健康づくりに関するアンケート調査結果の概要

6 議事内容

議事に先立ち、事務局挨拶を行った。

議事録の署名は、会長及びあらかじめ会長が指定する委員（高木委員）とすることで了承を得た。

議題(1) 次期健康計画策定に向けた実態把握（アンケート）調査結果について

【下村会長】

はじめに、議題(1)「次期健康計画策定に向けた実態把握（アンケート）調査結果について」、事務局の説明をお願いします。

【事務局・川口、犬飼】

資料に基づき説明。

【下村会長】

議題(1)について、事務局から説明がありましたが、ご意見やご質問などはございますか。

【中田委員】

31 ページの指標 1-6-2 「むし歯のある者の1人平均むし歯数」については、虫歯はない子は含めず、むし歯がある子だけの平均むし歯数ということで間違いないでしょうか。こういった場合、むし歯がない子を含めて平均むし歯数を算出することが多いのですが、むし歯のある子の平均むし歯数としているのは、むし歯がある子とない子では差があるということ強調したいということでしょうか。

【事務局・矢野】

むし歯がある子だけの平均むし歯数です。このように算出したのは、中田委員がおっしゃる通り、むし歯がある子とない子の差を強調するためです。

【高木委員】

26 ページにある小学生の喫煙経験の割合について、3.3%という多さに驚きました。現

在、医師会の医師が市内の一部の小学校でたばこの害について教えているのですが、この結果をみるとすべての小学校で行っていかねばならないと思いました。ぜひ教育委員会でも検討していただきたいと思います。

【事務局・川口】

ありがとうございます。私自身も結果に驚いています。小学校だけでなく幼稚園や保育園でもたばこの害についての教室を開いているのですが、このような結果から、今まで以上に力を入れていかねばならないと感じています。

【下村会長】

親の教育が必要なのでしょうか。

【事務局・川口】

小さな子どもが自分で手に入れて吸うことはできないので、喫煙している親の影響は大きいと思います。親世代である成人では青年期、壮年期での喫煙が多く、お子さんへの影響もしっかり認識していただく必要があると思います。

【古田委員】

34 ページの指標 2-1 「がん検診受診率」について、悪化していますが、検診の実施そのものを減らしたといったことはありませんか。

【事務局・加藤】

予定通りの期間で休むことなく実施していました。

【古田委員】

コロナの影響で外出控えがあり、このような結果になったという分析ですか。

【事務局・加藤】

令和2、3年度は2割程度の減少でしたが、令和4年度の速報値では盛り返ってきており、元に戻りつつある傾向です。

【下村会長】

コロナが生活に様々な変化を与えているように思います。

【塚本委員】

先ほどの小学生の喫煙経験について、小学何年生の結果でしょうか。

【事務局・川口】

今回アンケートをとったのは小学5年生です。

【中田委員】

中学生よりも小学生の割合が多いというのが疑問ですが、たばこを吸うということが、小学生では、興味本位で1本吸ってみたという子の割合で、中学生、高校生では、習慣で

吸っている子の割合ではないかと考えると納得ができるのですがいかがでしょうか。

【事務局・川口】

この割合には、「1回だけ吸ったことがある」、「何回か吸ったことがある」、「今も吸っている」と回答した人が含まれています。小学生においては「1回だけ吸ったことがある」と回答した人もいれば「今も吸っている」と回答した人もいました。今回、小学生、中学生は学校を通じてアンケートを実施しているのですが、中学生においては先生の目を気にして素直に回答していただけているかは気になるところです。高校生は自宅で回答してもらっているので学校で回答するより環境による影響は少ないと思われます。

【塚本委員】

小学5年生で今も吸っていると回答した人は何パーセントですか。

【事務局・川口】

小学5年生の男の子で1.2%です。

【塚本委員】

薬剤師会では市内半数程度の小学6年生を対象に、薬物乱用の教室をしています。6年生ではもう遅いということですね。

【事務局・川口】

人数をみると一桁で、その数が少ないということではないですが、パーセントでみるとより高く感じられます。

【塚本委員】

小学6年生で薬物乱用の教室をしても間に合わないですね。

【長濱委員】

小学生がたばこを入手するのは難しく、入手できるとしたら家庭だと思います。そのため、保護者の指導があれば小学生は防げると思います。最近、非行が低年齢化しており、小学生で先生に従わないなど少し悪いことをして、中学生で真面目になるという傾向です。そう考えると3.3%は納得いく数字のような感じがします。中学生では、学校で煙草を吸うということは0に近いと思います。小学校は、中学校より先生や校則が厳しくないため、生活態度などが悪くなりがちになる子も、中学校になると真面目になるという子が増えてきているように思います。

【下村会長】

とても大きな発見ですね。

【事務局・川口】

アンケート結果では、喫煙のきっかけは「親が吸っている」という回答が半数以上とな

っていますので、親への指導が必要だと思います。

【高木委員】

44 ページに「ゲートキーパー養成研修受講者数」という指標がありますが、研修に参加されているのは民生委員の方ですか。

【事務局・犬飼】

今年度であれば民生委員児童委員の方々の研修と、市の職員や社会福祉協議会で相談業務にあたる職員への研修を実施しています。

【高木委員】

自殺はデリケートな問題ですので、自殺希望者が民生委員に相談するかという疑問もありますし、自殺の予兆はいろいろなところで発見されると思います。西尾市では、ゲートキーパーの研修は、民生委員、保護者のほかに、老人クラブや理容師の方、金融機関の窓口担当の方、生命保険の外交員など、一般企業の方も対象としており、春日井市においても対象者を広げてみてもいいのではないかと思います。

【事務局・犬飼】

ありがとうございます。ご意見を参考にさせていただきます。

【宮原委員】

34 ページの生活習慣病に関する指標はほとんどが悪化しています。特に指標 2-6「特定保健指導の実施率」が低いです。これに対する対策はありますか。健診を受けても事後指導を受けないともったいない気がします。その後のフォローができればよいと思います。

【事務局・加藤】

いただいたご意見を保険医療年金課と共有し、対策を進めていければと思います。

【宮原委員】

12 ページの朝食の摂取状況について、小中学生の朝食欠食率が上がっているということですが、成長期の子どもたちですので何か対策はありませんか。

【事務局・川口】

食べる気持ちがあるのに食べれていない場合と食べる意思がもともとない場合では対策も変わってくるため、欠食している理由の分析をさらにしていかなければいけないと考えています。どちらの場合にしても数値は悪化していますので、食育などにも力を入れていかなければならないと思います。

【下村会長】

欠食の理由などがわかればいいかもしれません。

【事務局・川口】

今回のアンケートの分析をさらに進め、施策の方向性を検討したいと思います。

【服部委員】

がん検診についてですが、障がいのある方は乳がんや子宮頸がんなど通常の検診ができない方が多いです。通常の検診ではなく腫瘍マーカーにしてもらうなど、障がいのある方が受けられるようにハードルを下げた方法を考えてもらえないでしょうか。

【事務局・加藤】

現在は示された方法でしか実施していないため、専門の先生などに相談したいと思います。

【下村会長】

ご意見やご質問が出尽くしたようですので、皆様からのご意見等をもとに事務局に報告書の作成をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

議題(2) その他

【下村会長】

議題(2)「その他」について、事務局の説明をお願いします。

【事務局・白石】

前回の会議で意見のあった健康寿命について説明。

【事務局・白石】

令和5年度の新たな事業（若年がん患者在宅療養費の助成、带状疱疹ワクチン接種の一部補助、後期高齢者歯科健診）に関する説明。

【下村会長】

それでは、これで本日の議題を終了いたしました。ご協力ありがとうございました。それでは、進行を事務局にお返しいたします。

【事務局・白石】

委員の皆様方には、長時間にわたり、ご協議を賜りまして誠にありがとうございました。本日のご意見等を反映し、最終的な報告書としてまとめ、公開いたしますので、よろしくお願いいたします。

なお、来年度の予定でございますが、皆様もご存じのとおり、来年度は、「かすがい健康計画2023」と「春日井市自殺対策計画」の最終年度にあたります。本日は、令和3年度の実績数値に基づいた各指標の評価について報告いたしました。来年度は、令和4年度の実績に基づき、10年間の最終評価を行います。その評価を踏まえ、人生100年時代において、子どもから高齢者まで全ての市民が、生涯にわたり健やかで、心豊かに生活

できる社会の実現に向け、こころと体の健康に関する施策を一体的に推進する次期健康計画を策定します。

今後の協議会の開催日程としましては、6月、8月、10月、2月の4回の協議会と記念講演会を予定しております。委員の皆様におかれましては、任期が令和5年7月24日となっており、年度途中で委員の交代となりますが、11月のパブリックコメントや記念講演会などについてお知らせしたいと考えておりますので、ご参加いただけましたら幸いです。また、令和5年度第1回協議会開催日につきましては、後日、日程調整させていただきます。

これをもちまして、令和4年度第3回春日井市健康施策等推進協議会を終了させていただきます。ありがとうございました。

上記のとおり、令和4年度第3回春日井市健康施策等推進協議会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの議事録を作成し、会長及びあらかじめ指定する委員1名が署名する。

令和5年4月18日

会 長 下村 吉治

署名人 高木 健太郎

以上。